

使っている花
■ オンシジューム「ハニー
エンジェル」、ヒムロスギ

12月
December



オンシジューム

花言葉 可憐／一緒に踊って／気立ての良さ

鮮やかな黄色は初春の慶び
新しい一年を清々しく迎えて

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花弁の透けがない、鮮度の良いものを選びましょう。
- 水が濁りはじめたら早め水を替え、茎を切り戻しましょう。切り花栄養剤で日持ちも良くなります。
- エチレングスの影響を受けやすいので、果物や線香の煙からは遠ざけた方が長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① オンシジュームの花の長さを生かすように、高さのある器をチョイスします。ヒムロスギの下葉を取り除きます。
- ② まずヒムロスギの枝をいけて、器の口元をしっかりと覆います。
- ③ ヒムロスギの枝の合間にオンシジュームの茎をスツと入れ、オンシジュームを器から舞い立つようにあしらいます。器の高さの約2倍の長さがバランスの目安です。

優雅に舞うレディのように

蝶のように舞い咲く姿、英名は「Dancing lady orchid」。台湾や国内の暖地で栽培され、年間を通して安定流通します。昨今は他の花と合わせやすいスポットレス(茶色の斑がない)品種が主流。迎春をはじめ、おめでたい華やかなシーンの演出に重宝します。甘い香りの「シャーリーベビー」や「ワイルドキャット」など野性的な品種にも注目!

Oncidium

